

令和2年度(2020年度)公共事業再評価調査

基準年月日 令和2年8月1日

Table with multiple sections: I. 基本事項 (標準日時点), II. 公共事業評価経過, III. 事業採択前の状況, IV. 事業の実施状況. Includes details on project goals, costs, progress, and economic effects.

V 評価											
1.必要性	<ul style="list-style-type: none"> ● 本事業は、由仁町三川地区、東栄地区などの市街地及び農地の洪水被害を防止するためのもの。 ● 事業着手後もH13年(2001年)9月(浸水農地15ha)に浸水被害が発生。 ● 事業の必要性に変化はなく、着実に事業の推進を図る必要がある。 										
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a: 事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b: 着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>c: 着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。</td> </tr> </table>	a	a: 事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b: 着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。		c: 着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。						
a	a: 事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b: 着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。										
	c: 着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。										
2.事業を推進する上での課題	<p>(1) 環境上の配慮及び課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落差工に魚道を設け、河床の縦断的な連続性を確保することにより、魚類などの移動に配慮している。 ● 現況河床の保全や中州等を設けることにより、瀬や淵の形成を促し、画一的な水際とならないよう配慮している。 ● 植生の早期回復を図るため、護岸などに現地採取の表土による覆土を実施している。 <p>※直近の評価以降の状況変化はない。</p>										
	<p>(2) 事業推進に対する住民の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 由仁町及び由仁川改修促進期成会から事業の早期完成に向けての毎年度要望が出されている。 ● 空知地方総合開発期成会から事業の早期完成に向けて毎年度要望が出されている。 										
	<p>(3) その他の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特になし 										
3.事業達成の見込み	<p>今後の事業の実施にあたっては、特に大きな支障となるものはなく、事業は順調に進捗していく見込みである。</p>										
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a: 現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>b: 課題はあるものの達成は可能である。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>c: 大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。</td> </tr> </table>	a	a: 現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。		b: 課題はあるものの達成は可能である。		c: 大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。				
a	a: 現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。										
	b: 課題はあるものの達成は可能である。										
	c: 大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。										
4.対処方針	<p>事業の必要性に変化はなく、地元からの早期完成要望も受けているため、令和9年度(2027年度)の完成を目指し、事業継続する。</p>										
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a: 継続 b: 終了 c: 休止 d: 中止</td> </tr> </table>	a	a: 継続 b: 終了 c: 休止 d: 中止								
a	a: 継続 b: 終了 c: 休止 d: 中止										
<table border="1"> <tr> <td>事業期間の変更の有無</td> <td>無</td> <td>事業費の変更の有無</td> <td>有</td> <td>事業内容変更の有無</td> <td>無</td> <td>目的・規模等に係る変更</td> <td>無</td> <td>左記以外の変更</td> <td>無</td> </tr> </table>		事業期間の変更の有無	無	事業費の変更の有無	有	事業内容変更の有無	無	目的・規模等に係る変更	無	左記以外の変更	無
事業期間の変更の有無	無	事業費の変更の有無	有	事業内容変更の有無	無	目的・規模等に係る変更	無	左記以外の変更	無		

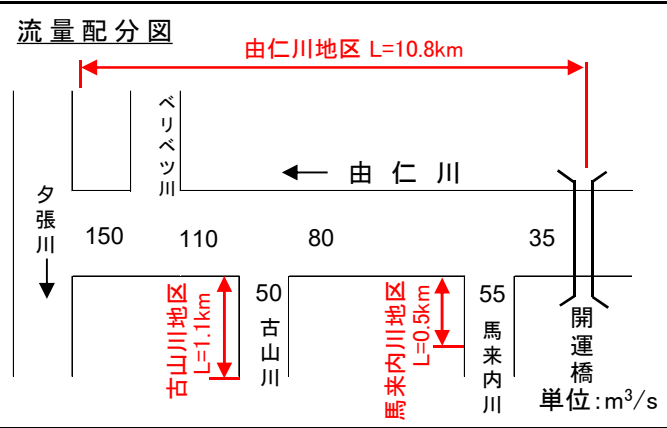
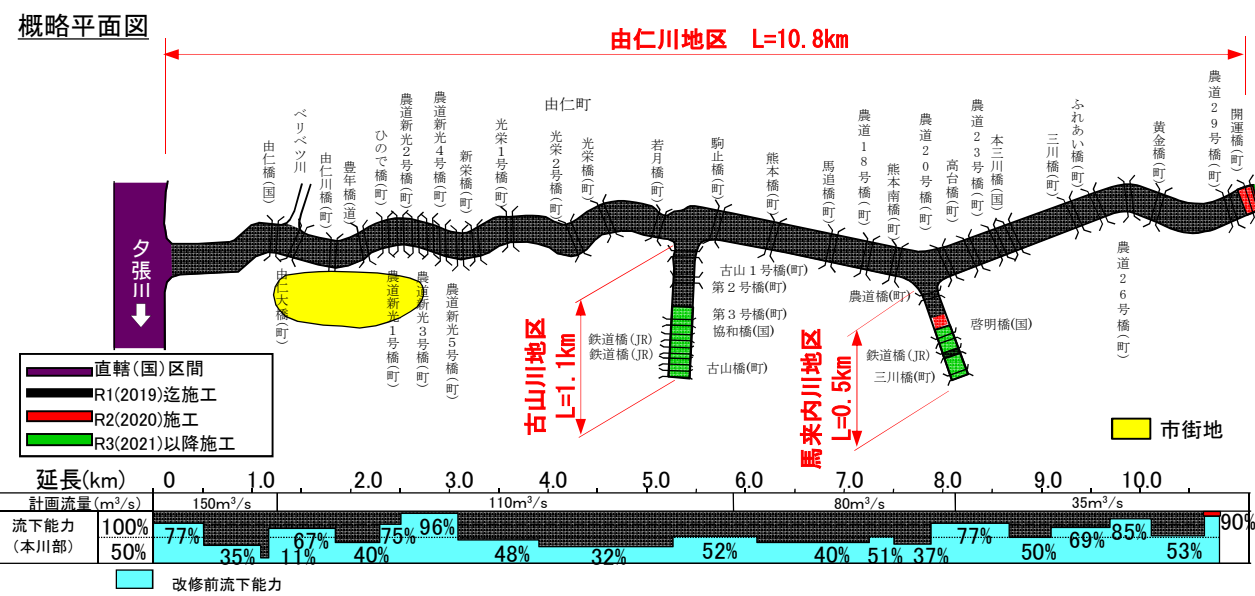
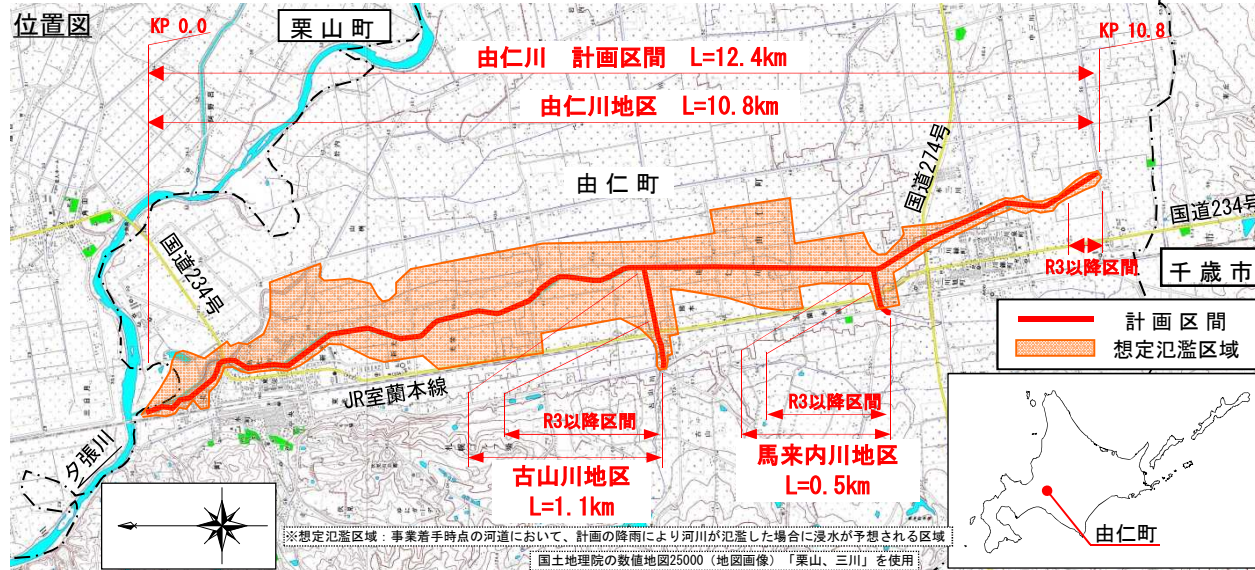
VI 備考

1.評価履歴	再評価 : 平成27年度(2015年度)実施 評価結果: 継続(変更なし) B/C=2.14
2.その他の取組事項	

補足資料

VII 事業計画変更						(単位: 百万円)						
事業期間	再評価 又は当初	事業採択	着手	変更年度	完了予定	経過年数	総事業費(a)	道負担額	当該年度事業費	累積事業費(b)	進捗率(b)/(a)	
												事業費
事業期間		H3(1991)	H3(1991)		H21(2009)		9,252	3,084				
	変更①	1回目	H3(1991)	H12(2000)	H21(2009)		9,252	3,084				
	変更②	2回目			H17(2005)	H23(2011)		11,050	3,683			
	変更③	3回目			H22(2010)	H29(2017)		11,050	3,683			
	変更④	4回目			H27(2015)	H34(2022)		11,900	3,967			
	変更⑤				H28(2016)	H39(2027)		12,746	4,249			
	変更⑥	5回目			R2(2020)	R9(2027)		13,053	4,351	399	11,165	86%
	変更⑦											
	変更⑧											
	変更⑨											
変更⑩						29						
変更理由・内容		<p>変更②: 事業費の変更 国道橋の橋桁及び基礎構造の変更、JR橋架替に必要な仮設道路に仮橋が必要になるなど仮設工法の変更による。</p> <p>事業期間の延伸 本工事や付帯工事の施工時期が、農期との調整により制約を受けたことによる。</p> <p>変更③: 事業期間の延伸 国道橋2橋及びJR橋2橋に係る施工年次については、一部重複して計画していたが、管理者との協議の結果、重複した計画(同時施工)が不可能となったことや、国道橋架替に必要な迂回路の借地交渉に時間を要したことなどによる。</p> <p>変更④: 事業費の変更 古山川の協和橋(国道)架替に迂回路や仮橋が必要となり、さらに農業用水路施設の移設が必要になったことなどによる。</p> <p>事業期間の延伸 国道橋の迂回路に係る農業施設管理者との協議に時間を要したことのほか、残事業費を精査したことなどによる。</p> <p>変更⑤: 事業費の変更 開運橋、農道29号橋などにおける軟弱地盤対策による構造形式の変更による。 築堤工に堤防天端舗装を追加したことによる。 掘削土において残土処理が必要になったことによる。</p> <p>事業期間の延伸 事業費の増額に伴い残事業の施工期間を精査したことによる。</p> <p>変更⑥: 事業費の変更 資材及び労務単価の上昇や消費税率の変更による。</p>										

事業名	広域河川改修事業費 (社会資本整備総合交付金)	地区名	由仁川	採択年度	H3 (1991)
-----	----------------------------	-----	-----	------	--------------



河川名	由仁川	古山川	馬来内川
流域面積 (km²)	61.25	10.06	9.87
計画延長 (km)	10.8	1.1	0.5
氾濫面積 (ha)	750		
計画雨量	21.6 mm/hr		
計画高水流量 (m³/s)	150	50	55
計画勾配	1/500 ~1/400	1/300 ~1/185	1/300

